

ひなたぼっこ通信

2018年
4月号

グループホームから

「3月の昼食会」2階

グループホーム2階では、毎月最終日曜日に「昼食会」を開きます。この日の日勤者が献立を立案・食材を調達し担当します。ほぼ「カレー」が恒例をなっていますが、3月は「煮込みラーメン」と趣向を変えてみました。ラーメンの具の野菜のカット、ひき肉を炒めるなど、職員とご利用者様とで、わいわい、がやがや、楽しくさせていただきました。食事の笑顔をご覧ください。和やかな日曜日のお昼でした。

わー、おいしいじゃん！たまにはラーメンだね♡



「春よ来い、早く来い」1階

早春、弥生三月は、20センチ程の積雪で始まりまして。お彼岸のお中日も雪が降り続き翌朝は

30センチ近くの積雪で驚きです。でも途中暖かな日もあり入居者の方と外へ出て見ると、固い水仙の葉が芽を出し、福寿草も咲いていました。そして窓の下辺りで又ひとつ春を見つけました。そうです露のとう！二人で目を皿のようにして八個の露のとうを摘み、さっそく入居者の方に露味噌を作って頂き、風の食卓に上りました。

「〇〇さんは上手ね、これさえあればご飯が美味しく食べられるわ」「ほっぺが落ちるといけないから手で押さえておくわ」と冗談も。さて初物ですが、東向きでしたっけ??寿命も七十五日伸びますよ。

又、ひな祭りや、二名の方の誕生祝いなど、美味しいおやつが続きました。あれっ！食べ物の話しばかり・・・でも美味しい物を頂くと皆さまの顔が伸び幸せですもの。

一階は月一回のペースで六年間続いている詩吟ボランティアで指導して下さる方のお陰でその上達ぶりをご承知のとおり、秋祭りで披露して下さるからね。お腹から大きな声を出して吟じ、又歌ったり、なによりワッハッハと笑う事は認知機能維持に良い影響があるそうです。

寒暖の差があった三月でしたが体調を崩される方もなく過ごせた事は幸いです。



世の中、おいしいものがあるれば、大概のことは許せてしまう・・・。

(誰が言ったかはしりませんけど)

宅幼老所から

「ひなまつり」

宅幼老所では、お祝い事やイベントの日などはいつもと少し違った昼食が出ますが、先月の3月のひな祭りの日は『ひな祭り特別メニュー』の昼食をみなさんでいただきました。

綺麗な桜色のでんぶんが乗ったちらし寿司や、あさりのお吸い物など、盛りだくさんでも豪華です！レクの時間にはひなまつりの歌をうったり、昔の思い出話などで盛り上がりました。みなさんはひな祭りと言えばなにを思い浮かべますか？

ケアハウスから

「春よ来い来い」1階

1月は、関東方面も4年ぶりに大雪になり大混乱しました。高速はストップ、下道は大渋滞。原村も20cmくらい積もったみたい。

2月は、インフルエンザA型B型が大流行。ス



スタッフも利用者様も大変でした。

3月に入り行事も再開され、高原病院のコーラス部のみなさんや、レイアロハ（フラダンスチーム）のみなさんによる踊りの披露が行われ、気分も晴れやかになったのではないのでしょうか。

「春」ってなんだか、ウキウキ、ワクワクしますね。新年度、新たな気持ち、新たな出会い、新たな発見！

がんばりましょう。（ち）



「私が思う事」2階

私が入職して2年半になります。介護の仕事で何より大切な事は、利用者様が安心して笑顔で過ごしてもらえようお世話させていただく事だと思います。

そして良い仕事（ケア）をするためには何が必要か？それは職員が気持ちよく働ける職場、働き甲斐のある職場だと強く感じています。

働いている職員が満足しないで、ご利用者様に満足を与える事は出来ないからです。

新年度を前に新しい体制が整い、新人も加わり良いスタートが切れます。何よりコミュニケーションがとれたチームワークの良さが良い介護につ

ながります。

利用者様からの「〇〇さんの笑顔を見ているとホッとするよ」そんな声があちこちで聞こえてくるような、職場、施設を目指して仕事をしていきたいと思えます。

放課後等デイから

「公園めぐりとおやつラーメン」

春休みの「放課後等デイ」には朝から子ども達が集まります。そこで、可能な限り午前中は「お出かけ」をしました。子ども達にとって「楽しく」そして「分かりやすい」生活を作ること考えました。お出かけをして、楽しいことをして帰ってくるという「生活」はどの子どもも大好きで、そしてわかりやすいものです。たぶん大人にも大事な生活の「かたち」だと思います。

そこで、お天気のいい午前中いろんな公園に出かけました。



湖畔公園・永明寺山公園・弓振り公園・おかげでスタッフは短期間のうちに、かなりの公園通になりました。

大きな滑り台の下から「おーい！」と子ども達に声をかけると、楽しそうに手を振ってくれたり、あるいはシーソーで向かい合って腰かけると、にっこり微笑んでくれたりするので。

そして、帰る前のお楽しみはおやつラーメンです。キャンプよろしくバーナーをみんなの真ん中に持ってきて、ラーメンを作ります。不思議にみんなが集まってきて鍋を見つめます。「もっと！」という子ども達がほとんどですが、「おやつ」ですからね・・・。

あ、お楽しみばかりではありません。風からの時間には一人ひとり、学習時間もありません。それも付け加えておきます。

4月になって、新しい友達も加わります。どの子にも新しい生活が待っています。春休みの「お楽しみ体験」が日常の活動の中で、少しずつ形を変えていくはずですよ。

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336

理事長 森 正明

